

～ここに笑顔の種がふる～

はあとふる

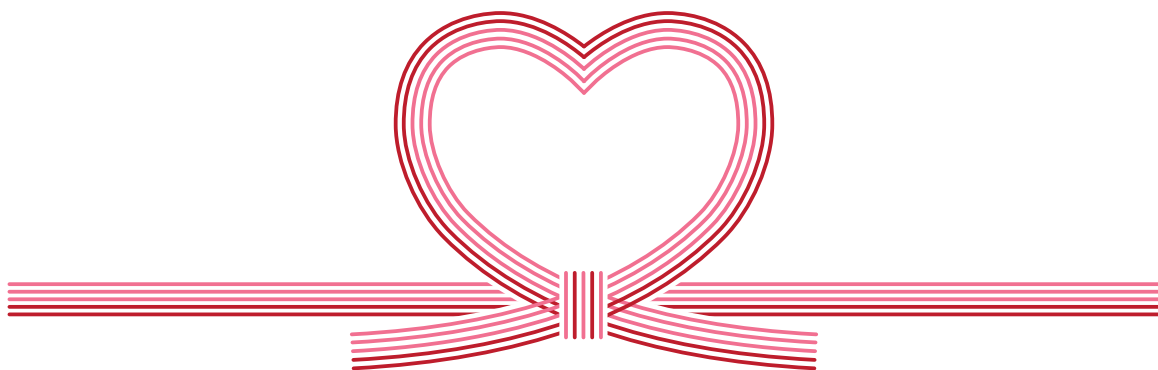
地域の皆さまに、

Warm Heart(人間愛)Cool Head(知識・判断)Beautiful Hands(高度な技術)で
ヘルスケアサービスを提供するためのコミュニケーション誌

2024.1

Vol. 73

御
年
賀



は
あ
と
ふ
る
グ
ル
ー
プ
一
同

人を育て、つながり、 働く環境を整える。 心が通ったコミュニケーションを。

はあとふるグループ
代表
島田 永和

皆さん、明けましておめでとうございます。

2024 令和6年のお正月、いかがお過ごしでしたでしょうか？

「はあとふるグループ」では、次の宣言を明らかにしています。

私たちは、その人がその人らしく自分の人生を全うすることを

“Warm Heart -人間愛-” “Cool Head -知識・判断-”

“Beautiful Hands -高度な技術-” で支援します。

最先端の知識と技術で治療を行うことは診療における一つの柱ではありますが、すべてではありません。いくら優れた手術をしても、その後のリハビリテーションがなければ、本来の活動目標には届かないでしょう。

そのためには、十分な話し合いにより合意を得たうえでご本人の努力が欠かせません。ご高齢の場合は介護が必要になるときもあります。ご家族のご理解も不可欠です。こうしたさまざまな職種による関わりにより、宣言通りのケアが形づくられると考えています。

新年にあたり、私はグループの代表として、私たちが関与するあらゆる場面において、この宣言の通りに、ケアを提供することができるよう、全力を尽くすことを固く誓いました。

具体的には、人を育てること、そして、個々がつながること、そして働きやすい環境を整備していくことなどです。なかでも人に関することは、特に重要だと感じています。ケアは人が人に提供するサービスです。その接点においてのさまざまな触れ合いが、ケアの質を決めると言っても過言ではないでしょう。

質の高いケアは、単なる技術の提供ではありません。そこに心が通ったコミュニケーションがなければならないと思うのです。それゆえに、人の存在が何より大切だと認識し、その風土の醸成に注力してきております。

私たちははあとふるグループでは一人ひとりのスタッフがこうした気持ちで皆さま方に接することができるよう努めてまいります。

今年もご指導のほど、よろしくお願いいたします。

2024年辰年
島田代表の「動く!ポーズ」

一度しかない人生、
一人しかない自分、
でも仲間がいる幸せ



はあとふる
グループ
院長・施設長
ごあいさつ

変化や進化を 遂げる辰年 年頭の誓い

それぞれの院長・施設長の
今年に馳せる思いを
お聞きください。



運動器ケア しまだ病院
院長
勝田 紘史

本年より、新年のあいさつを年賀状という限られたスペースで納めるのではなく、広報誌でしっかりとごあいさつできるように変更することになりました。

私は幼い頃、父や祖父に大量の年賀状が届いているのをうらやましく思っていました。たくさんのお友達がいるんだなあという尊敬の気持ちと、お年玉付きの年賀状をこんなにもらったら当たってるんじゃない?と思うドキドキした感覚でした。そのような経験からメールやSNSでの新年のあいさつにはやや寂しさも感じますが、きちんとごあいさつできれば、形に拘りすぎなくても良いかとも思います。

さて、皆さんはどんな新年を迎えられていますか?

私は1976年生まれの子年です。つまり、今年は年男ということになります。年男は歳神様のご加護を多く受けることができるそうです。年男というだけで、今年は何か良い年になりそうな予感がしています。

直近では年男は節分で豆まきをする役が回ってくることです。ここ何年も家族での節分の時には鬼役で豆を投げつけられ、庭を逃げ回っていたのが、今年は鬼役を逃れられそうです。ほら!何か良い年になりそうな気配でしょ?

今年是一年男というご加護を存分に楽しむ一年にしたいと思います。そして、今年も皆さんにとっても良い一年となることを、心よりお祈り申し上げます。

2024年辰年
勝田院長の「動く!ポーズ」



はあとふるグループや
しまだ病院のロゴにも入っている
“ヴィヴィッドな人”を
表現しています。
元気でイキイキした表情です!



八尾はあとふる病院
院長
阪根 寛



2020年初頭に起きた新型コロナウイルス感染症は昨年5月に2類感染症から5類に変更され、マスクを外している人を多く見かけるようになり、日常生活に戻つつあることを感じる今日この頃です。当院でも3年間止めていた病棟内での面会も制限を加えながらですが再開し、入院患者さんの笑顔も戻ってきました。

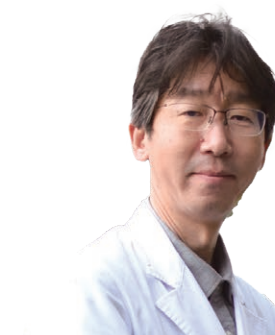
感染症に限らず災害に対しても強い施設になるべく、職員一丸となり今後とも精進していきたいと思ひます。

八尾はあとふる病院では、今年も我々の強みを生かしてリハビリテーション事業、介護事業を中心に運営を行っています。2022年4月から開始した「心大血管リハビリテーション」をもっと知っていただくことを目標に、リハビリテーションの重要性を説明したり、かかりつけ医とのリハビリネットワークを構築したりして、地域の皆さんに「身体を動かすことの大切さ」が浸透できるように活動が続けていきます。これまで続けてきた「運動器」「脳血管疾患」のリハビリについてもその成果を日々の治療の中で生かせるように精進し、質の高いリハビリテーションケアを提供していきたいと思ひます。

辰年は「変革や進化の年」と言われ、大きな変化や進化を遂げることができる年とされているようです。我々もこれまで積み上げてきたものを昇華し、さらに充実したリハビリテーションの提供に努めます。足元をしっかりと固め、飛躍できる一年にしていきたいと思ひます。

2024年辰年
阪根院長の「動く!ポーズ」

阪根院長が表現する、
昇り龍と、辰のポーズです。
みなさんどうですか?
昇り龍と辰に
見えてきましたか??



介護老人保健施設 悠々亭
施設長
金岡 禧秀

昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、皆さんの生活や行動にも大きな変化があったのではないのでしょうか。

残念ながら、高齢者が生活する悠々亭では、クラスターの発生があり、対応に苦慮しました。

その中でも、職員は過去の経験や研修を活かし、速やかに対応することができたため、短期間に収束することができました。今後も感染症を持ち込まないよう、職員の教育・防止策の実践を行ってまいります。

2024(令和6)年2月より、通所介護悠々亭と通所介護ゆうゆうハウスが合併し、「運動」と「認知症ケア」の融合したサービスを提供することとなりました。通所介護での看護師の役割を重視し、かかりつけ医との連携強化に取り組んでまいります。これからも皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

その人らしい生き方に寄り添う施設として、本年も「認知症ケア」「薬の調整」「アドヴァンス・ケア・プランニング(人生会議)の普及」を掲げ、羽曳野市及びその近隣市町村の高齢者ケアのため、高齢者を支援していきたいと考えています。

入所サービスでは新たなパンフレットを作成しました。ご利用者が日々どのようにリハビリに取り組み、生活されているかをわかりやすくイラストで表示しています。ぜひ一度、ご覧いただければ幸いです。

2024年辰年
金岡施設長の「動く!ポーズ」

野球をしていた金岡少年!
左打ちのこのフォームで
何本のホームランを
打ったのでしょうか。





各事業体
からの
ごあいさつ

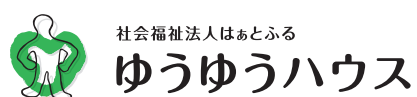


あけましておめでとうございます はあとふるグループ8つのメッセージ

はあとふるグループの各事業から、
今年一年取り組んでいきたいことなど、念頭の決意をお届けします。



Eudynamics ヴィゴラスは、昨年、指定運動療法施設の認可を受けました。さらに、思い切った価格改定にも踏み切りました。とても“動き”のある1年だったと振り返ります。足を運んでいただくご利用者にも、そして働く私たちスタッフにとっても、運動器ケアの象徴として、『動いてナンボ!』をはあとふるグループの最前線で引っ張っていきます!



旧年中は新型コロナウイルス感染症の影響の中、ご面会の自粛、制限など、感染拡大防止にご協力いただき、心より感謝申し上げます。小さな事業所ではありますが、ご利用者、ご家族にとって過ごしやすい環境をこれからも追求してまいります。いつまでも、家族のようなアットホームでともにいつも笑顔でいられるように努めてまいります。小さなことでもお気づきの点がありましたら、これからどうぞ遠慮なくお声がけください。



ヘルパーステーション悠々亭はご利用者、ご家族、地域の皆様に支えられ、歩み始めて24年目を迎えることができました。本年は旧年以上に職場環境の整備やスタッフの資質向上を図り、地域の皆さんにより愛されるようスタッフ一丸となり、一歩ずつ前進し、ご利用者、ご家族の想いに寄り添い、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援していきます。



本年2月より、通所介護悠々亭は同じ敷地内にある通所介護ゆうゆうハウスと統合し、新たに始動することとなりました。いつまでも自立した生活が送れるよう認知症ケアに重点を置き、希望や目的に添った活動に取り組み、健康の維持・増進を図るとともに、その方に合った機能訓練や動作指導を個別や集団で実施していくことに力を入れていきます。身体を動かすことで、『心』と『体』が元気になる、住み慣れた地域での暮らしを続けていけるよう、今まで以上にご利用者、ご家族に満足していただける良いケアができるよう努めてまいります。本年もよろしくお願いします。



2023年、ハートパークではたくさんのご利用者の皆さん、地域でともに働く皆さんとの出会いがありました。「お願いしてよかった」「来てくれてありがとう」といったお言葉が私たちの原動力になりました。2024年も皆さんとのご縁を大切に日々邁進してまいります。人生の中で私たちが皆さんとふれあえる時間はわずかですが、関わる皆さんすべての心に残る今日一日となりますよう、誠意を込めてケアさせていただきます。



地域の皆さんのおかげをもちまして、当事業所は新たな年を迎えることができます。ありがとうございます。2024年は、介護保険制度の変更が予定されています。さまざまな変化が予想されますが、皆さんが少しでも不安なく生活できるように「分かりやすい説明」を目標として、スタッフ一同取り組んでまいります。これからも皆さんの想いに寄り添い、地域とともに歩んでいきたいと思います。



今年もスタッフ一同連携して、より良いケアを提供できるように努めてまいります。まだまだ寒さが厳しく、体調を崩しやすい日々が続きます。皆さんの健康の助けになれるように、はあとふるプラスでは個別の運動や集団での体操・レクリエーション・ハンドクラフト・イベント等と一緒に取り組んでいきます。一緒に楽しい時間を過ごしていきましょう。



当事業所は、地域の皆さんに支えられ、24年目を迎えます。ケアマネジャーとして、ご利用者の在宅生活を支援する中で私たち自身もたくさんのことを学ばせていただきました。これからも、より身近で頼られる事業所になれるように努力していきます。今年もよろしくお願いいたします。

のお困り陽だまり相談

運動器ケア しまだ病院では、玄関を入ってすぐの場所に「はあとふる相談室」を設けています。ケガや病気のことはもちろん、介護やケアのこと、不安や心配ごとなど、どなたにも遠慮なく相談していただくための窓口です。ここに寄せられた相談に基づいて、はあとふるグループが行っているサポートをご紹介します。



File.01 広範囲椎管狭窄症から復帰しつつある男性Aさん (65歳)

Aさん 2016年から2度の来院
頸椎症性脊髄症の疑いも…

でも入院も手術もイヤヤ

2018年

2022年

3年半ぶりに来院
症状は著しく悪化しており

両手はしびれるし
左足は足首と
指先が上がりすぎて
3階の自宅まで
上がるのも
難しい…

うーん
下垂足
だねー

どうして
こんな
なるまで
放して
たのー

広範囲椎管狭窄症と診断
同時に多職種で情報共有・連携

症状の進行を止めるため
入院・頸椎の手術を
決定

退院・自宅復帰に向けてのサポート開始！

退院・自宅復帰！

自宅の環境に
あわせてリハビリを
していきましょう！！

理学療法士・
作業療法士
による
リハビリ

地域包括
支援センターに
ケアマネ選定依頼

わが家
まじで

介護タクシーの
手配や介助

訪問看護
リハビリ開始

退院後の訪問看護の
手配や計画

指定難病申請の確認

セーターと
ズボンが
着れなくて
困る

福祉用具担当者
と連絡調整

歩行器使って
歩けるよう
なたでー！！

Aさんの自宅復帰を支えたスタッフ

はあとふる
保健室



看護師
河戸 恵美

外来



医師
金田 国一



非常勤医師



看護師
野原 幸穂

執刀医



医師
佐々木 亮



非常勤医師
玉井 孝司

入院病棟



看護師
大野 勇介



理学療法士
瀬戸 口淳



作業療法士
山田 真規

難病申請書類作成・
サポート



医師
金田 国一



医事チーム
高瀬 彩花

自宅復帰



社会福祉士
桂川 理衣



地域包括支援
センター職員



ケアプランセンター
職員

訪問看護・リハビリ



看護師
山本 弥生



看護師
大岩 道子



理学療法士
南出 知之

2016年11月8日 初来院

●男性・Aさん (当時59歳) 初来院。頸椎症性脊髄症の疑いでF病院から紹介受診

2018年4月21日

●F病院から再度紹介受診。「右肩があげられない」との訴え。頸椎症性脊髄症と診断され、外来医から頸椎専門医に院内紹介

●リハビリ通院したが改善が見られず。医師は予防的意味での手術適応と説明

●2018年12月8日 手術の決心がつけば連絡するようにと医師より説明

2022年6月14日

●Aさん (当時64歳) が約3年半ぶりに来院。左下垂足で歩行困難、両手の運動障害の進行あり

●一人暮らしのアパートはエレベーターがなく、3階自宅までの階段昇降が困難

●指定難病対象となる「広範囲椎管狭窄症」と診断。まずは病状の進行を止めるために頸椎の手術を決定、入院へ。

●外来看護師より保健室看護師に介入依頼あり、本人と面談。特定疾病での介護保険申請や難病申請の説明

●多職種で情報共有・連携

2022年6月23日 入院・頸椎手術

●自宅復帰に向け、住宅事情等を踏まえたリハビリ開始

●指定難病申請の確認

●社会福祉士が地域包括支援センターへ、ケアマネジャーの選定依頼

●社会福祉士が福祉用具担当者と連絡調整

●運動器ケア しまだ病院より特別訪問看護指示書が交付され、退院後2週間の訪問看護・リハビリをハートパークはびきのへ依頼

2022年7月27日 退院・自宅復帰

●介護タクシーの手配

●保健室看護師が介護タクシーへの移乗の介助や運転手への階段昇降助を依頼

●地域包括支援センター職員と担当ケアマネジャーが退院日に自宅訪問し面談、ケアマネジャーが福祉用具担当者やヘルパーへの連絡を調整



運動器ケア しまだ病院
はあとふる保健室

河戸 恵美

2023年12月現在のAさん

症状は一部軽快。
今ある身体機能を使って、
前向きな生活を送られています。

頸椎を手術して1年半が過ぎた現在、症状が軽くなったこともあって、主治医と相談して腰の手術はせず、様子を見ています。介護認定も軽度なものに変更となり、退院時よりも必要なサービスを減らすことができています。

入院時・退院後に関わった医療・介護スタッフとの触れ合いを通じて、ずいぶん気持ちも明るくなりました。買い物や通院などの外出機会も気分転換になっていて、今ある身体機能を使って前向きに生活されているようです。

Aさんをみると、入院前、入院時、さらには退院後も、医療介護スタッフが継続して関わることの大切さを改めて感じます。

Aさんの現在の利用サービス

- デイスサービス週1回利用。筋力が落ちないように運動を継続
- ヘルパーを、買い物同行と掃除洗濯で週2回利用
自宅3階から歩行器をヘルパーに上げ下ろししてもらい、本人は階段の両側手すりをつかんで昇降。歩行器歩行でスーパーへ15分かけて移動している。
- 退院時に購入したシャワーチェアを使用して自分でシャワー浴ができる
- 通院はタクシーを利用



はあとふる
食堂 vol.17
管理栄養士の旬のレシピ

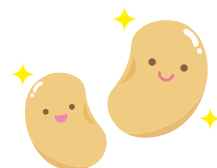


介護老人保健施設 悠々亭
栄養チーム 管理栄養士

矢野 知子

このレシピの栄養価

エネルギー：649kcal
たんぱく質：37.5g



福豆の白衣

お正月の次は、節分。節分と言えば「福豆」です。福豆を年齢の数だけ食べれば、その年は無病息災になると言われています。

福豆＝炒り大豆は、味がシンプルなので節分の日以外はなかなか食べる機会がないように思います。しかし大豆は、畑の肉と言われるように、牛乳や卵と同じ良質なたんぱく質が多く含まれます。他にも大豆イソフラボン、大豆オリゴ糖が含まれており、動脈硬化や骨粗しょう症の予防、便秘の予防と改善にも効果があります。

炒り大豆を簡単に美味しいおやつに変身させてみましょう。

ほんとうに美味しいので、ついつい食べ過ぎてしまいがちですが、注意が必要です。

お茶などの水分と一緒に、よく噛んでお召し上がりください。

材料(作りやすい分量)

- 炒り大豆 ……………100g
- グラニュー糖 ……………大さじ4
- 水 ……………大さじ2

作り方

- ①フライパンにグラニュー糖と水を入れ、かき混ぜながら中火にかける。
- ②小さな泡が沸いてきたら、炒り大豆を加え、全体に①がからまるように混ぜる。
- ③水分がなくなり、大豆のまわりに白い結晶になったらでき上がり。

Information

予約不要

参加費無料

参加者
大募集！

運動器ケア しまだ病院
公開講座

健康未来塾 開催

2024年1月20日(土) 午後2時00分～4時00分(※午後1時30分～受付開始)

【会場】すばるホール(〒584-0084 富田林市桜ヶ丘町2-8)



第1部

午後2時00分～2時50分

腰に悩みがある人必見！
自分のカラダを知っておきたい！
腰のおはなし

運動器ケア しまだ病院
脊椎内視鏡手術センター センター長
整形外科医
金田 国一



ヴィゴラス体操

午後3時00分～3時30分

椅子に座ってできる簡単運動

Eudynamics ヴィゴラス
トレーナー 稲垣 崇仁

第2部 午後3時30分～4時00分

背骨の骨折のおはなし

運動器ケア しまだ病院 リハビリテーション部
理学療法士 大塚 愛

終了後、療法士、トレーナーによる個別相談会を実施します。

お問合せ先

運動器ケア しまだ病院
公開講座担当

☎072-953-1001(代)

今号の 記事

はあとふるグループ代表ごあいさつ
はあとふるグループ代表 島田 永和 ————— 02

はあとふるグループ院長・施設長ごあいさつ
運動器ケア しまだ病院 院長 勝田 紘史／
八尾はあとふる病院 院長 阪根 寛／
介護老人保健施設 悠々亭 施設長 金岡 禧秀 ————— 04

はあとふるグループ各事業体からのごあいさつ
はあとふるグループ 8 つのメッセージ ————— 06

〈新連載〉はあとふる保健室のお困り陽だまり相談
File.01 広範囲脊椎管狭窄症から
復帰しつつある男性 A さん(65 歳) ————— 08

はあとふる食堂 ー管理栄養士の旬のレシピー
福豆の白衣 ————— 10

Information
[運動器ケア しまだ病院 公開講座]健康未来塾 開催 ————— 11

はあとふる
Vol.73
2024年1月

- 年4回発行
- 発行・編集
[広報チーム]
〒583-0875
大阪府羽曳野市榎山
100-1
☎072-953-1001(代)
- 制作協力
株式会社エディウス

— 宣言 —

私たちはその人がその人らしく自分の人生を全うすることを

Warm Heart
-人間愛-

Cool Head
-知識・判断-

Beautiful Hands
-高度な技術-

で支援します

はあとふるグループ

医療法人はあとふる

- ☐運動器ケア しまだ病院
Tel.072-953-1001 / Fax.072-953-1552
- ☐Eudynamics ヴィゴラス
Tel.072-953-1007 / Fax.072-953-1007
- ☐介護老人保健施設 悠々亭
Tel.072-953-1002 / Fax.072-953-1911
- ▷通所リハビリテーション
Tel.072-953-0045
- ▷訪問リハビリテーション
Tel.072-953-1002
- ☐通所介護 悠々亭
Tel.072-979-7807 / Fax.072-953-1911
- ☐訪問看護ステーション ハートパークはびきの
Tel.072-953-1004 / Fax.072-953-0022
- 〒583-0875 大阪府羽曳野市榎山100-1
- ☐介護サービスセンター ゆうゆう亭
Tel.072-953-5514 / Fax.072-953-1332
- ☐ヘルパーステーション 悠々亭
Tel.072-953-1062 / Fax.072-953-0022
- 〒583-0883 大阪府羽曳野市向野3-96-7

- ☐八尾はあとふる病院
Tel.072-999-0725 / Fax.072-923-0180
- ▷通所リハビリテーション
Tel.072-999-0726 / Fax.072-923-0186
- ▷訪問リハビリテーション
Tel.072-999-0725 / Fax.072-923-0180
- 〒581-0818 大阪府八尾市美園町2-18-1

- ☐介護サービスセンター はあとふる
Tel.072-999-8126 / Fax.072-999-6118
- 〒581-0815 大阪府八尾市宮町5-6-22

- ☐通所介護 はあとふるプラス
Tel.072-920-7216 / Fax.072-920-7256
- 〒581-0815 大阪府八尾市宮町6-6-16

- ☐羽曳野市西園域 地域包括支援センター
Tel.072-953-1003 / Fax.072-955-8301
- 〒583-0875 大阪府羽曳野市榎山100-1
介護老人保健施設 悠々亭1階

社会福祉法人はあとふる

- ☐通所介護 ゆうゆうハウス
Tel.072-931-1616 / Fax.072-931-1128
- ☐サービス付高齢者向け住宅 ゆうゆうハウス
Tel.072-931-1616 / Fax.072-931-1128
- 〒583-0875 大阪府羽曳野市榎山96-10

株式会社はあとふる

- Tel.072-935-1821 / Fax.072-939-2309
- 〒583-0883 大阪府羽曳野市向野3-96-7



はあとふるグループ | Q

<https://www.heartful-health.or.jp/>

